



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月2日(水)

平成26年4月1日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
道路維持課	市町村道係	加藤 忠士	内線 3713 直通 058-272-8556

県が管理する緊急輸送道路において 亜炭鉱廃坑の路面陥没対策工事に着手します

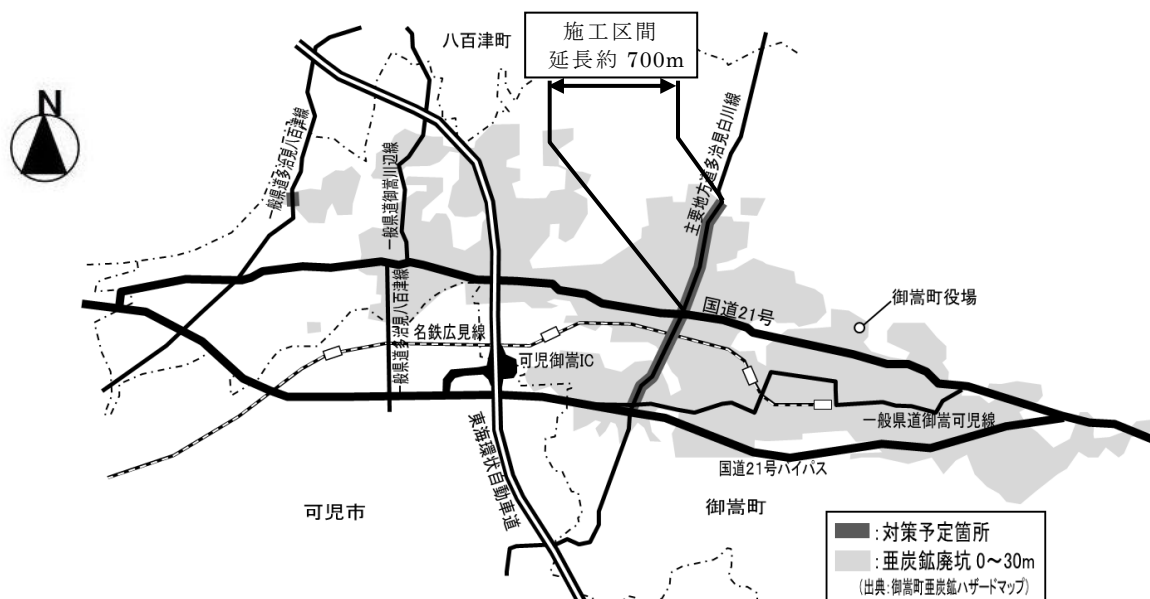
南海トラフ巨大地震等が発生した際に、亜炭鉱廃坑の崩壊により、県管理の緊急輸送道路において路面陥没の発生が懸念されることから、県管理道路では初めて、亜炭鉱廃坑の崩壊を防ぐための路面陥没対策工事に着手します。

この工事は、平成25年度の国の補正予算により防災・安全交付金の活用が可能となったことから県が発注したもので、3月28日に施工業者と正式な請負契約を締結しました。今後は、地元説明会を開催し、道路下の地下空洞調査や、空洞を埋める工事を進めます。

なお、御嵩町内における緊急輸送道路の路面陥没対策は、岐阜県緊急輸送道路ネットワーク整備計画に基づき、今後も引き続き整備していく予定です。

1 発注工事の概要

- | | |
|----------|---------------------------|
| (1) 事業名 | 公共 防災・安全交付金 |
| (2) 工事箇所 | 主要地方道 多治見白川線 可児郡 御嵩町 中 地内 |
| (3) 工事内容 | 地下空洞充填工事 施工延長 約700m |
| (4) 工期 | 平成27年3月20日(約12か月) |
| (5) 契約金額 | 約4億1千万円 |



2 スケジュール

- 4 月前半 地元説明会を開催
(調査及び工事の概要、スケジュール等を説明)
- 4 月後半～6 月頃 道路下の地下空洞状況の調査及び対策工法の検討を実施
- 7 月頃～翌年 3 月 道路下の空洞の充填工事を実施

3 その他

今回、県が発注する工事の実施にあたり、技術的課題の発生が想定されることから、学識経験者、工事業者、御嵩町、県等で構成する「亜炭鉱廃坑による路面陥没対策検討会（仮称）」を今月中に設置予定です。